

九州における外国人旅行者の受入環境の整備に関する実態調査
-多言語による情報提供の充実等に向けて-

(道路案内標識の英語表記関係の事例集)

目次

[交差点の英語表記]	[地域としての連続性が確保されていないもの]
事例1 1	事例6 8
[英語表記がないもの]	[その他・統一性がないもの（点検した区域内）]
事例2－① 2	事例7－① 9
事例2－② 3	事例7－② 10
[適正化委員会各県部会の定めた改善方針の表記に改善されていないもの]	[その他・連続性・統一性がないもの（点検した区域外（隣接地））]
事例3－① 4	事例8－① 11
事例3－② 5	事例8－② 12
[点検が行われず改善方針と異なる表記のもの]	[温泉の英語表記]
事例4 6	事例9 13
[通常使用しない単語による表記のもの]	
事例5 7	

事例1 交差点の英語表記

・「入口」と「交差点」 ※点検した地域内(福岡は略さず、Intersectionを追記)

※福岡国道事務所のアンケートでは、「Ent.」の略語は約40%の外国人が分からないと回答。また、「Intersection」の追記で100%の外国人が分かりやすくなったと回答



福岡市内



長崎市内



別府市内

事例2ー① 英語表記がない

・グラバー園、大浦天主堂に英語表記なし(国道)



長崎市内

事例2ー② 英語表記がない

- ・長崎駅、野母崎などに英語表記なし(国道)



長崎市内

事例3ー① 改善方針の表記に改善されていない

・外国人が分からない英語の表記「Kankoko」(国道)

→大分河川国道事務所が「Beppu International Port South」改善を図るべく関係機関と調整予定



別府市内

事例3-② 改善方針の表記に改善されていない

・「Kokutai-doro Avenue」とすべきところを「Kokutai doro St.」(国道)

→道路案内標識ではなく地点標であり、英語表記の改善の取組の改善対象でないが、福岡国道事務所が更新の時期に併せて「Kokutai-doro Avenue」に改善する予定



福岡市内

事例4 改善方針と異なる表記(点検非対象)

- ・「Beppu International Port」ではなく、「Beppu Port」と表記(国道)
- 標識の支柱を含めて劣化しており、大分県が平成29年度に支柱ごと更新予定



別府市内

事例5 通常使用しない単語による表記(点検非対象)

- ・「machi」ではなく、「Town」と表記(国道)
- 大分河川国道事務所が今後、「machi」の表記に改善予定



別府市内

事例6 連続性が確保されていない

・当面の改善区域等の外には改善方針と異なる表記(国道)

(国体道路・当面の改善区域等内)

→ (けやき通り・当面の改善区域等外)

(※当面の改善区域等に追加して福岡国道事務所が点検を実施した区間)

Avenueが記載



Avenueの記載なし



福岡市内

事例7-① 統一性がない(点検した区域内)

- ・市の対訳語一覧と異なる表記(福岡市管理道)。Roppommatsu

英語表記が福岡市の手引きに沿っていない。手引きでは、地名の場合、Ropponmatsuとの表記を求めている。



参考(点検区域外)



福岡市内

事例7ー② 統一性がない(点検した区域内)

・観光マップ等にみられない表記(国道)。Kyushu Cross Road Entrance

参考: 交差点付近の観光案内標識は「KYUSHUTRANSWAY」や「YAMANAMI HIGHWAY」と表記



別府市内



「KYUSHU TRANS WAY」



「YAMANAMI HIGHWAY」

事例8-① 連続性・統一性がない(点検した区域外)

・隣接しているが点検した区域外のため改善方針と異なる表記(福岡市管理道)



福岡市内

事例8-② 連続性・統一性がない(点検した区域外)

・隣接しているが点検した区域外のため、改善方針と異なる表記(国道)

福岡国道事務所では、区域外であるが、隣接した場所にあるため、改善方針に沿って改善予定

参考・点検区域外だが、左の箇所から分岐した市道の表記は改善方針に沿った表記となっている。



福岡市内

事例9 温泉の英語表記

